

▼ユルトミリス点滴静注 HI [注]

【重要度】 【一般製剤名】 ラプリズマブ (遺伝子組換え) Ravulizumab (Genetical Recombination) 【分類】 抗補体 (C5) モノクローナル抗体

【単位】 ▼300mg/V [3mL], ▼1100mg/V [11mL]

【常用量】

【用法】

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】 抗 C5 抗体でエクリズマブの半減期が延長された製剤、C5a (炎症誘発性アナフィラトキシン) 及び C5b [終末補体複合体 (C5b-9) の開始サブユニット] への開裂を阻害。

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20240827

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。